

会員各位

平成18年12月1日

社団法人愛媛県臨床検査技師会

会長 土居 修

渉外部長 白石 和仁

糖尿病療養指導士(CDE) 分科会世話人 大津 京子

## H18年度愛臨技渉外部・CDE分科会合同研修会のご案内

### — 技師のための糖尿病相談所③ —

拝啓

晩秋の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は技師会活動に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度も愛臨技の渉外部と糖尿病療養指導士(CDE)分科会が合同で、下記の要領にて研修会を開催することになりました。前回に引き続いて、チーム医療の中で臨床検査技師がCDEとして、患者さまにどのようなアプローチができるのか、また、他職種のスタッフとのコミュニケーションの取り方など、お二人の先生をお迎えしてご指導頂きます。

今回、済生会松山病院の山内技師長より、臨床検査技師として糖尿病療養指導への取り組みをご紹介して下さいます。そして、研修会の後、アドバイザーとして宮岡先生にも参加して頂いて日頃のCDE活動で困っている事や疑問点などを話し合いたいと思います。ご多忙中とは存じますが、より多くの皆様の参加をお願い申し上げます。

敬具

記

【日時】 平成19年1月27日(土) 15:00~18:30

【場所】 愛媛県総合保健協会 9階会議室

松山市味酒町1-10-5 (TEL 089-987-8205)

【プログラム】

14:30~ 受付

15:00~16:30

司会 田村 ひろみ (愛媛県立中央病院)

ワークショップ形式

『カウンセリングに学ぶ患者への対応 (Part 2) ~心のふれあい~』

松山赤十字病院 臨床発達心理士 平林 茂代 先生

16:45~17:45

司会 大津 京子 (済生会今治病院)

『済生会松山病院における臨床検査技師の糖尿病療養指導への取り組み』

済生会松山病院 検査部 山内 昌男 技師長

『マンネリ化させない糖尿病教室の工夫』

済生会松山病院 副院長 宮岡 弘明 先生

17:45~18:30

ワークショップ 『CDE活動で困っている事は何だろう?』

アドバイザー 済生会松山病院 副院長 宮岡 弘明 先生

尚、当研修会は以下の研修単位が認定されています。(当日、日本CDEの方は認定番号が必要)

日本糖尿病療養指導士認定単位 (第2群) 1単位、愛媛糖尿病療養指導士認定単位 1単位